

## 2023年度 子ども発達支援センターつむぎ 浦和美園 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	3.9	施設を訪れる方に気持ちよく過ごしていただけるように清掃の徹底に努めております。今後もお子さまが安全に楽しく活動に向かえるように、環境設定に努めます。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.5	業務分担等を行い適切に休憩時間が取得できるように努め、業務の質の向上を目指しております。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.0	ご意見ご提案に柔軟に対応するとともに、保護者様とのコミュニケーションを図り、質の向上へと努めております。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.6	「ourly」を使用し、勉強会の開催日を確認していきます。園長大学、保育士大学を活用し、自身の学びを深め質の向上を目指してまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		一人一人が自分の仕事だけではなく全体業務を把握していき、フォローし合える関係性や温かい雰囲気を作っていくように努めてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	3.9	策定会議や日々の共有を充実させ、多角的にお子さまを捉えより良い支援計画作成に努めております。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.8	支援目標をもとにプログラムを計画し、目標に沿ったねらいや活動内容の充実にも努めております。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.0	日々の活動の様子やお子さまの成長発達を分析して、充実した活動内容の計画、支援の実践に努めております。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.2	毎朝打ち合わせを行い、ねらいや内容を共有しております。役割分担を見える化し、支援に携わるスタッフ全員で共有に努めております。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.1	日々の振り返りや終礼を通して情報共有を行っています。継続してより良い支援に努めてまいります。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.1	個別支援、グループ支援、放デイの支援の情報共有を行い、即日記録を行いねらいや内容の見直しを行うように努めております。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	4.2	定期的なモニタリングを行い、保護者様と連携して適用期間中に支援計画を提示できるように努めてまいります。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.1	児童発達支援ガイドラインに沿って、お子さまに必要な活動を幅広く提供できるように努めてまいります。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		スタッフ間で情報を共有していき、日々の振り返りやねらいを明確にしていくことで、お子さま一人一人に合った支援を目指してまいります。
保護者様との連携や関係機関について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.1	気軽に家庭での様子を伺える関係性の構築、フィードバック時に丁寧にお伝えすることでお子さまの様子の共通理解につながるように努めております。
	Q17	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	4.2	保育所等訪問支援などを通して連携に努め、お子さまの相互理解を図り、支援のアドバイスなども行っております。
	Q18	児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	3.8	協議会や連携会議に参加し、情報共有や連携を図っております。また参加したスタッフが、責任をもって施設内への情報共有を行うように努めております。
	Q19	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	4.0	さまざまな情報収集に努め、より良い情報をお伝えできるように努めております。施設内での移行では、スタッフ間での情報共有を深めより良い支援につながるように努めております。
	Q20	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.5	地域の児童発達センターや専門機関と連携しさまざまな助言のもと、より良い情報共有に努めております。
	Q21	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.4	相談支援連絡会、サービス調整会議、子ども部会等で各機関との連携を図っております。会議の中で各協議会へ課題点や現状を報告を行っております。今後も施設内での情報共有に努めてまいります。
	Q22	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.0	公園やセンター内で近隣の保育園や幼稚園、放課後等デイサービスとの交流の機会を大切にしております。
	Q23	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4.2	どろんこ祭や見学会開催、つむぎdeほっとカフェ等を通して、継続して地域に開かれた事業運営を目指してまいります。
	Q24	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.1	日々のフィードバックやモニタリング、事業所内相談等を通してお子さまや保護者様のお話を伺い、より充実した支援をお提供できるように努めております。
	Q25	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		保護者様、近隣の保育園や地域の方に見守られながら、様々な事業所と連携が取れるように努めております。

## 2023年度 子ども発達支援センターつむぎ 浦和美園 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.0	スタッフが内容をきちんと理解して、保護者様に伝えられるように努めていきます。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.1	都度、ご相談に応じております。時間や状況に応じて事業所内相談支援加算の制度を利用していただき実施しております。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	4.2	先輩保護者様が現在利用している保護者様と交流する機会を設けています。つむぎdeほっとカフェや保護者会など今後も継続して交流する機会を設けていけるように努めてまいります。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.2	即日にスタッフ間共有を行い改善策を話し合い、迅速かつ適切に対応しております。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.2	今後も継続して施設内にいるお子さまたちの日々の活動の様子などを発信してまいります。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.2	お子さまや保護者様に寄り添い、思いやご意見に耳を傾け、受け止めながら共有理解を深めていくよう努めております。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.4	個人情報は鍵付き書庫で保管し、PC、携帯電話にはパスワードを設定し第三者が開けないように設定しています。施設内研修を行い情報管理の徹底に努めています。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.1	朝礼終礼で情報共有を行っています。全スタッフが確認が確認することに努めます。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		スタッフ同士で気付いたことを共有し合い、より丁寧に保護者様やお子さまの対応に努めております。
	非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.1
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.3	年間避難訓練計画に基づき、毎月非常災害の発生に備えた訓練を行っております。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.1	施設内研修で実施しております。朝礼終礼、会議等を通して日々の報告を行い、スタッフの意識向上に努めております。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.3	終礼で共有し、ファイリングされているものをいつでも確認できるように努めております。事象を共有し、危険予測を行い常に先を見据えて行動出来るように努めております。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		月に一度の避難訓練を行っていくことで、非常時に大人が慌てずにお子さまの身を守るように、日々備えてまいります。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	4.1	引き続き、個別支援計画書を基に、お子さま一人一人に合わせた支援を提供してまいります。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.4	日々の振り返りや会議等を通して、お子さま同士の関わりや気持ちの表出の変化や成長をスタッフ間で共有することができております。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		スタッフ間で相談しやすい雰囲気作り、密な情報共有を大切に、環境改善、業務改善に努めてまいります。

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 32

つむぎ浦和美園  
施設長 橋本 千穂